

令和1年度事業計画 (2019.6.27)

() 内数字は30年度計画

1 歯科疾患予防事業

歯科健診、歯科保健指導、う蝕予防処置等を行い、歯科疾患の予防と早期治療の徹底を図り、生涯を通じた口腔の健康保持・増進を目指し、県民の健康意識向上と行動変容を目指した支援を行います。

(1) 歯科健康診査事業

成人を対象に歯科健診及び歯科保健指導を実施します。

また、企業メリットの理解についても拡大を図ります。

受診者参集型	実施人数	5,500名	(5,200名)
	197チーム	130会場	(194チーム129会場)
歯科医院直接受診型	700名		(960名)

(2) う蝕予防対策事業

う蝕予防対策の徹底を図るため、乳幼児を対象にフッ化物歯面塗布を行います。

また、公衆衛生的にう蝕予防効果の高いフッ化物洗口事業の推進と円滑な実施を支援するため、必要な啓発資料、器具・器材の有料頒布等を行います。

実施人数	540名	(630名)
	12会場	(12会場)

2 歯科保健知識の普及啓発事業

広く県民が生涯を通じた全身の健康管理を行うことを目指し、健康意識が向上するよう、歯科保健に関する知識と技術を取得するための支援を行います。

また、必用な資料・器材等教材の貸出し及び有料頒布等を行い、歯科保健活動を円滑、かつ効果的に実施するための支援を行います。

(1) 歯科健康指導事業

成人を対象に、歯科衛生士による個別歯科保健指導を実施し、口腔衛生の実践と歯科疾患を予防するとともに関連性の高い全身の健康管理を支援します。

実施人数	5会場	250名	(7会場300名)
歯科衛生士	10名		(14名)

(2) 歯科保健研修事業

歯科保健事業や介護事業に携わる人等様々な対象を捉え、研修会を開催します。

	実施会場数	
Aコース(講師派遣型)	16会場	(16会場)
Bコース(受講者参集型)	3会場	(10会場)

(3) 健やか歯ぐき指導者研修会(新潟県からの受託事業)

学校及び地域における歯周病対策の普及・推進を図るため、学校現場で指導する養護教諭等に研修を行い、継続した指導体制を整備します。

また、成人の歯科保健を考える重要な時期となる高校生等を対象としたモデル事業も行います。

(4) おとなのデンタルヘルスサポート事業(大学・専門学校への支援モデル事業)

(新潟県からの受託事業)

働く世代に口腔衛生習慣を定着させるため、大学・専門学校の生徒に対し、アンケート調査、歯科健診・歯科保健指導、インタビュー等を行い、効果的なアプローチ方法の検証を行います。

(5) お口の健康教室

子供から高齢者までを対象に、歯科衛生士による歯科衛生講話の実施と口腔清掃の実技指導を行います。

実施会場数	74 会場	(96 会場)
歯科衛生士	85 名	(108 名)

(6) 会報の発刊

会報「歯科保健だより」を年1回各7,100部発刊し、保健所・市町村・保育所・幼稚園・学校及び高齢者福祉施設等関係機関団体等に配布します。

(7) 歯科保健知識の情報提供

歯科保健知識の普及啓発に必要な資料、DVD、器材を作製するとともに、ホームページ等により情報の発信を行います。

3 表彰及びコンクール

歯科保健の発展向上に寄与した人や、良好な口腔状態で健康な生活を営んでいる人を表彰することにより、県民に歯科保健の重要性を啓発し、歯科保健意識の向上を図ります。

(1) 新潟県歯科保健協会長の表彰

歯科保健の発展向上に寄与し、その業績が顕著であり、将来も引き続きすぐれた活躍が期待できる個人及び団体について表彰します。

(2) よい歯のコンクールの開催

「親と子のよい歯のコンクール」及び「いきいき人生よい歯のコンクール」を実施し、優秀者を表彰します。